

いなべ市立 治田幼稚園



自然の中で遊んで季節を肌で感じたり、土手登りや木登り川遊びなどの体験を通じて喜びや驚き、感動を、友達や先生と一緒に共感し合うことは、豊かな心情や思考力の芽生えを培う大切なことだと思います。

園では消極的な子ども園外に出ると開放的になって積極的に活動したり、会話ははずんでいる姿がみられます。

これからも園外での体験を多く持って、心も体も強く、たくましい子に育ってほしいと思っています。



春の遠足で聖宝寺へ行きました。「わー、ここ登っていくの?」「登れるかなー」と言っていた子どもたちでしたが、登り出すと、元気一杯。途中で疲れた子ども、友達と励まし合って、全員が登ることができました。登りきった時は「やったー」と喜び、みんな満足顔でした。

階段は全部で235段ありました。



はじめこわごわ歩いていた土手登りも、慣れてくるとだんだん動きが活発になり、走り出した子どもたちでした。降りる時は、スピードが出て、スリルも加わり、あたり一面、歓声が響いて楽しそうでした。



いなべ市立 石榑小学校



どうやってお茶になるんだろう??



～一芯二葉（いっしんによう）で新茶摘み～

野山に緑あふれる5月になり、茶処で知られる石榑にもお茶の季節がやってきました。

私たち石榑小2年生は、学校のお茶畑でお茶摘みに挑戦しました。毎年お世話になっている地域のお茶屋さん、摘み方のコツを教えてもらい、昔ながらの一芯二葉にこだわって、手摘み体験をしました。この日は、おじいさん・おばあさん・お母さん方にも応援に来ていただき、ざるを片手に新茶を摘みました。

～つづきは生活科で～

でき上がったお茶は、さっそく、みんなで味わいました。『苦いけど、おいしい!!』、自分たちで摘んだお茶は、格別なんです。

何回もお代わりする子もいましたが、お茶だけでは物足りないという声も。この後、お世話になった方やお家の人を招いて、生活科の学習として手作りおかしとお茶を味わう会を予定しています。